

教育資料室だより

No36 令和8年(2026).7.21 発行 桐生市教育資料室
桐生市小曾根町3-30(桐生市教育センター内) 電話 0277(46)6191



教育資料室

～教科書採択の変遷と教科書の特徴～

小学校の教科書は、明治19年(1886)の小学校令の施行とともに**検定制度**が実施され、地方の教育関係者が審査委員となって決定していました。しかし、審査委員と教科書会社の間で**贈収賄事件**を引き起こしたことが検定そのものを崩壊させる原因となりました。

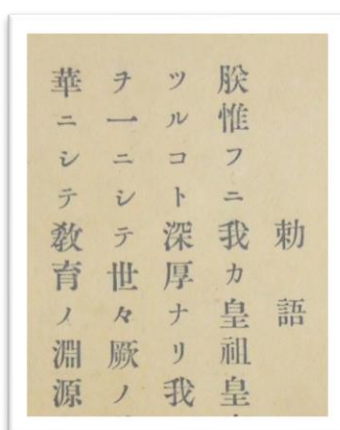
明治36年(1903)に小学校令の改正を行い、小学校教科書の著作・編集の権限を国が占有する「**国定教科書制度**」を確立しました。これによって小学校教科書の内容は、**文部省**(現在の文部科学省)が統一して全国一様なものとなり、戦後に検定制度が再開されるまで45年間続きました。

①【明治～大正の教科書】

- 修身・読本・書き方手本・日本歴史・地理の5教科が発行された後に**算術・図画・理科**の3教科が加わり、低学年は**カタカナ**から学習するスタイルが主流でした。
- 修身は筆頭教科として位置づけられ、中学年の教科書には**教育勅語**(道徳的な教え)が掲載されました。大正7年(1918)に日本歴史が**国史**に改められ、歴史上の人物を多数取り上げるようになりました。



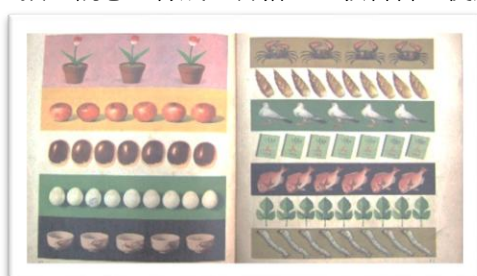
低学年の読本



教育勅語

②【昭和(戦前)の教科書】

- 多色刷りとなった教科書もあり、表紙は**緑色**や**薄茶色**など明るい色調になりました。
- 国家主義的な教材が増えている一方で、**新教育思想**に基づく特徴的な教科書も発行され、尋常小学校算術では文字を使わず、**絵図**だけで数理概念の育成を目指した教科書が使用されました。



算術の教科書

新教育思想
子どもの主体性や生活体験を重視する教育観の総称

③【昭和(戦中)の教科書】

- 昭和16年(1941)に国民学校令が公布され、小学校の名称が**国民学校**に改められました。このことにより修身、読本、国史、地理が統合して**国民科**となり、初等科6年・高等科2年を義務教育としました。
- 初等科国語「ヨミカタ」は「アカイ アカイアサヒアサヒ」で始まることから、通称「**アサヒ読本**」といわれました。

初等科国語
「ヨミカタ」



④【昭和(戦後)の教科書】

- 敗戦直後、国家主義や戦意を鼓舞する内容は**切り取り**や**墨塗り**など削除の指示が出されました。
- 1947年に公布された学校教育法により国定教科書制度が廃止となり、現在の検定制度となりました。



墨塗りの教科書